

別記様式第1号（第4条関係）

木津川市子ども・子育て会議 開催結果要旨

会 議 名	令和5年度第2回木津川市子ども・子育て会議		
日 時	令和5年12月7日（木） 午後2時～午後3時30分	場 所	木津川市役所 第2北別館2階会議室
出 席 者	委 員	18人	
	その他出席者	なし	傍聴人の数 0人
	庶 務	こども宝課	■公開 □非公開 □一部非公開
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>（1）第3期子ども・子育て支援事業計画にかかるニーズ調査について【資料1-1】【資料1-2】【資料1-3】</p> <p>（2）令和6年度公立幼稚園・認定こども園入園申込状況（報告）【資料2】</p> <p>（3）その他【追加資料3】【こども家庭庁資料】</p> <p>4 閉会</p>		
会議結果要旨	<p>1 開会</p> <p>司会進行により開会。事務局より会議成立要件定足数の報告。（市長あいさつは割愛）</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>安藤会長より、本日の会議録の署名委員について、会長のほか川崎委員を会長から指名された。</p> <p>3 議事</p> <p>（1）第3期子ども・子育て支援事業計画にかかるニーズ調査について、資料1-1、資料1-2、資料1-3に基づき説明。</p> <p>（2）令和6年度公立幼稚園・認定こども園入園申込状況について、資料2に基づき報告。</p> <p>（3）その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度第1回あそびでつながる『PLAYFUL PARK』実施について、追加資料3に基づき報告。</li> <li>・こども大綱の策定に向けた今後5年程度を見据えたこども施策の基本的な国の方針について、こども家庭庁資料に基づき説明。</li> </ul>		

	<p>4 閉会</p>
<p>会議経過要旨</p>	<p>1 開会 事務局より、司会進行・開会。市長あいさつ及び新しい委員を含めた紹介は、時間の関係上割愛させていただく旨のお詫びと、会議成立要件定足数の報告。 子ども・子育て会議は、地方自治法、木津川市子ども・子育て会議条例を設置根拠として設置される市の附属機関である旨等説明。</p> <p>2 会長あいさつ 本日はお忙しい中足をお運びいただき有難く思う。4月にこども家庭庁が発足し12月にはこども大綱が出され、徐々に全体の動きが変わってきている。国は保育所の基準を検討すると言っており、働いていなくても保育所を利用できるという動きが出始めている。まだどうなるかわからないが関心を持って見ていかななくてはならない。  本日の会議録の署名委員については、川崎委員を指名する。</p> <p>3 議事 主な意見・質疑等はつぎのとおり (○：質疑・意見 ⇒：質疑に対する返答)</p> <p>(1) 第3期子ども・子育て支援事業計画にかかるニーズ調査について 〈資料1-1、資料1-2、資料1-3〉に基づいて説明。 【質問・意見】 ○対象者の件数は、未就学児と小学生の保護者2,000件となっているが、それぞれ全体数からのパーセンテージはどれくらいになるか。 ⇒未就学児が13,000人、世帯数は10,000世帯を想定している。その中で許容できる誤差としてプラスマイナス3%から5%で考え、4,000件に対し回答率が10%から25%で必要な標本数を確保できると考えている。前回の回収率が40%であることを踏まえると十分な標本数を確保できると考えている。 ○未就学児のアンケートの8ページ問7-2の設問の中で、幼稚園を選ばれた方で「他の教育・保育の事業よりも幼稚園の利用を特に希望しますか」という設問の意図がわからない。</p>

⇒この設問は前回にもあり、今回削除を検討したが、前回からの経年変化・継続性を考え、今回は残した経緯がある。前回この設問を入れた理由としては、幼稚園を希望するニーズがどれくらいあるのか、5年前はおそらく保育所の民営化計画や幼稚園の再編計画の検討時期であり、幼稚園のニーズを把握したいことだろうと思われる。

○未就学児のアンケートの10ページ問10-1や問13の設問の中で、「この1年間に行った対応として」という1年間という区切りがあるが、今までにそういう対応があったかと聞いた方が実際困った状況の意見回収が上がるのではと思うがどうか。1年で区切っている理由は。

⇒設問については、国の調査票をそのまま使っているので、再度国の調査票を確認したい。国の調査票を変更して1年間とした訳ではない。

(2) 令和6年度公立幼稚園・認定こども園入園申込状況について  
〈資料2〉に基づいて報告。

【質問・意見】

○公立認定こども園の応募状況で、やましるこども園の3歳児で抽選に外れた1名の子はどうしたのかわかれば教えて欲しい。

⇒抽選後の保護者の希望にもよるが、公立幼稚園であれば随時募集で今も受け付けている。もしくは民間の幼稚園に行かれるかとなる。保護者の選択によるが、そこまで追うことはできない。

(3) その他

・令和5年度第1回あそびでつながる『PLAYFUL PARK』  
実施報告について

〈資料3〉に基づいて報告。

【質問・意見】

○特になし

・こども大綱の策定に向けた今後5年程度を見据えたこども施策の基本的な国の方針について説明。

〈こども家庭庁の資料〉に基づいて説明。

○資料の補足説明

・本市は先ほどの説明にもあったように、来年度子ども・子育て支援事業計画の策定を進めるが、こども基本法においては、市町村は「こども計画」を策定することと努力義務となっている。「子ども・子育て支援事業計画」と「こども計画」を並行して進められるのか検討して

	<p>いるが、市の「こども計画」は京都府の「こども計画」の内容とリンクさせた上で市のこども計画を策定しなければならない。今後の動向を見ながらの策定となるので、時期的にはズレが生じるかと思う。</p> <p>こども計画は国の進捗状況と京都府の策定状況を見ながら考えたい。</p> <p>○国は「こども計画」に「子ども・子育て支援事業計画」を入れることとしているが、国や京都府の出方がまだはっきりしない中で、様子を見ながら「子ども・子育て支援事業計画」については、今回は今まで通り進めるという説明であったと思う。</p> <p>次の段階では他にも「子ども若者計画」「子どもの貧困対策推進計画」など、全て「こども計画」の中に入ってくる。自治体によっては別の組み立てでやっているところもあるので、自治体の都合で判断していくことになると思う。</p> <p>【質問・意見】</p> <p>○特になし</p>
<p>その他特記事項</p>	<p>特になし</p>
<p>署名欄</p>	<p>木津川市子ども・子育て会議 会長</p> <p style="text-align: center;">安藤 和彦</p> <hr/> <p>木津川市子ども・子育て会議 委員</p> <p style="text-align: center;">川崎 由記子</p> <hr/>